

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	事業完了日	平成23年3月25日			
	総事業費	673,498,196円			
	交付金額	224,499,000円			
	整備対象地域	<b>【BB+CATV整備】</b> 本町、小平、荷負、貫気別、芽生、旭、長知内、幌毛志、振内、仁世宇、岩知志 地区 <b>【BB整備地域】</b> 荷菜、去場、川向、紫雲古津、二風谷、豊糠 地区			
事業の内容	町内のブロードバンド・ゼロ解消の取り組みとして、平成15年9月、平成17年12月、平成20年5月において、民間事業者によるxDSLサービス提供が展開されてきた。しかし、xDSLはNTT交換局から約4km程度しかカバーできなく、地区の多くがブロードバンド・ゼロ地域となっていたため、町としても高度情報化社会への対応、地域の社会・経済活動を活性化するため、ブロードバンドゼロ地域の解消、地上デジタル放送の難視聴エリアの解消を町全体で実現する光情報基盤整備が急務となっていた。 そこで、町内全域にわたりFTTH網を整備し、整備したFTTH網をIRU契約により民間電気通信事業者に貸し出しを行うことで、高速(上り下り最大100Mbps)の光ブロードバンドサービスを町内全戸が利用可能な環境を実現するとともに、CATVによる地上デジタル放送の難視聴エリア解消を図った。 また、整備した光ファイバを携帯電話不感地域において、IRU契約により民間電気通信事業者に貸し出しを行うことで、不感地帯を解消するとともに、難視対策としてのギャップファイラ用心線も整備することで、平成22年度以降にギャップファイラ方式により、町内の一部地区の地上デジタル放送難視聴解消を図った。				
BB	サービス開始日	平成23年4月22日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	東日本電信電話株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	2,563	2,563	2,563	2,597
加入世帯数	641	949	582	967	
加入率(%)	25.0%	37.0%	22.7%	37.2%	
CATV	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設公営			
	契約先	-			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	138	138	225	233
加入世帯数	138	138	225	233	
加入率(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
評価及び課題	<b>【評価】</b> ブロードバンドサービス加入者については年々増加しており、整備計画時の目標を上回っている状況にあり、情報格差是正に成果が出ていると評価している。  <b>【課題】</b> 今後の課題として、ブロードバンド基盤の維持管理や更新、新たにサービスを提供するエリアへの基盤設備の増強など、大きな経費負担が発生するなど、財源の確保が課題となっている。				